

「全丹地区吟士権者決定吟詠・剣詩舞道祭」 3年ぶりに開催 本庄賀秀峰

去る7月17日(日)、コロナで3年振りの開催になった京都府連 全丹地区連絡会主催の「第46回吟士権大会」が福知山で開催されました。この大会には、賀堂流京都本部の牧水吟詠会から、シニアの部に9名、一般の部に6名、合吟1組が出吟されたので、応援に行ってきました。シニアの部で大柿洋子さんが見事優勝されましたことを報告いたします。おめでとうございます。



お琴の魅力を語る その3 小林賀秀享

詩吟を始めたころは、伴奏曲はなく、調子笛で本数を決め、吟ずるだけでした。ある時、琴で伴奏して欲しいと言われましたので、手作りでも何とか頑張りました。一人一人本数が違いますので、そのたびに本数を変えるのが大変でした。また、漢詩には風景詩や叙事詩、叙情詩などいろいろな詩があるので、その詩によって感情・雰囲気はどう表現したらよいかを考えるのが大変でした。いまは、お稽古は詩吟だけに絞っていますが、詩吟も、お琴も日本の情感を伝えられる日本の大切な音楽です。これからも途絶えることのないよう、またもっとファンが増えるように皆さんと共に頑張ってください。

愛連吟士権者決定詩吟大会の報告

7月24日(日)、愛連吟士権者(ジュニア・シニアの部)決定詩吟大会が行われ、長岡京吟詠会では、シニアの部で橋本賀秀司さんが入賞、ジュニアの部では高橋拓来くんが決勝に進出し、宗家も感心される吟を披露してくれました。今年の愛連吟士権者決定詩吟大会は、引続き、9月18日(日)に一般一部、10月2日(日)に二部(指導者の部)の決勝大会が開かれます。長岡京吟詠会からも京都大会を勝ち残った方が出場されます。頑張ってください。(事務局)

詩吟の基礎技術 その3 高橋賀秀正

今回から横山先生に続いて、私がこれまでに多くの先生のご指導や、専門書、体験で学んだことをお伝えしますので、これからの詩吟上達の参考にしてください。判りにくい箇所は、ぜひ、教室の先生からより詳しく学んでください。

■音楽(詩吟を含む)での、標準語の必要性(“素読”の必要性)

- 1、詩吟は、漢詩で表現された作者の豊かな心情を声で表現する芸術です。したがって、言葉の意味を正確に“音”で伝えることが大切です。
- 2、日本語の言葉は、特殊な拍を含めて112の拍(音節)の組合せによって何十万もの単語が構成されていますが、同音異語がたくさん存在します。

～日本語の拍の種類～

① 直音(ちよくおん)

清音：あ行～ま行、ら行、やゆよわを
濁音：が行、ざ行だ で ど ば行
鼻濁音：が行
半濁音(破裂音)：ば行
特殊音：撥音「ん」 促音「っ」

② 拗音(ようおん)

清音：きゃ きゅ きょ しゃ しゅ しょ ちゃ ちゅ ちょ
にゃ にゅ にょ ひゃ ひゅ ひょ みゃ みゅ みよ
りゃ りゅ りよ
濁音：ぎゃ ぎゅ ぎょ じゃ じゅ じょ びゃ びゅ びよ
鼻濁音：ぎゃ ぎゅ ぎょ
半濁音(破裂音)：びゃ びゅ びよ
特殊音：長音「ー」

- 3、意味の異なる言葉を正確に伝えるためには、より多くの人々が理解できる共通語(標準語)で吟じることが必要と言えます。

4、そのため、詩を吟じるときは必ず標準語での朗読を(素読)を何度も行ってください。

休憩室 ご存じでした?

長尾賀秀剣



「ヘビににらまれたカエル」とは、恐怖で身がすくんで動けない様子を例えた表現です。絶体絶命の哀れなカエルを思い浮かべます。

だが、実はカエルが動かないのは、身がすくんでいるのではなく、逃げるための戦略だったのです。カエルはいったん跳ぶと着地まで空中で進路を変えることが出来ず、ヘビより先に動き出すと動きを読まれて空中で捕まりやすいのです。一方ヘビは折り曲げた体をバネの様に伸ばして動くため、こちら動き始めると途中で方向を変えることが出来ず、カエルに逃げられやすいのです。すなわち、カエルにとってもヘビにとっても、相手よりも後に動くことが有利に働くとみられ、後手に回るためににらみ合う状態になっているということです。有利な後手狙いです。これには大変な緊張と忍耐が必要ですね。しびれを切らした方が不利と言う事ですね。世間では「先手必勝」と言われますが先手は必ずしも上策ではなく、ヘビもカエルももっと奥の深い戦術をとっていたわけですね。「通説を覆すカエルの生き残る戦略」はお見事で、私たちの思い込みや常識はあてにならないことも多々あるものですね。それと、相手の出方を伺うことや辛抱、忍耐の大切なことをカエル君が命がけで教えてください。今夜もカエルの鳴き声が響くかな。

(参考：動物学者の西海望博士の研究)

R4/8・9月の予定



長岡京吟詠会

8/ 3(水)	13:30	連絡会	公民館	講座室
8/10(水)	13:30	運営会	公民館	実習室
8/10(水)	14:45	執行部会	公民館	実習室
8/17(水)	13:30	連絡会	公民館	講座室
8/21(日)	13:30	本部大会リハーサル 「構成吟」	公民館	レク室
9/ 7(水)	13:30	連絡会	公民館	講座室
9/ 7(水)	14:45	企画・研修部会	公民館	講座室
9/14(水)	13:30	運営会	公民館	学習室 1
9/14(水)	14:45	執行部会	公民館	学習室 1
9/25(日)	13:30	後期昇格審査	公民館	講座室

☆名月の宴は翌日が吟士権者大会のため不参加です。

府連・府総連・財団

8/11(木)	財団全国吟詠 近畿大会	大東市民会館
9/11(日)	第30回会吟士権大会	アクリエ姫路
9/18(日)	愛連一部吟士権大会	尼崎文化センター

9/11(日) 第30回記念吟士権者決定大会について

- ・参加状況：長岡（会員34名、会員外4名）
牧水（会員23名）
- ・男子服装：役員は略礼装、ネクタイ着用
大合吟参加者は背広（黒又は紺）
賀堂流のネクタイ、賀堂流のバッヂ

*体調管理チェック表の提出

入場する人は全員プログラムに添付されているチェック表に前もって必要事項を記入して当日受付で提出します。（事務局）

新たな事業に挑戦！！

長岡京吟詠会として吟詠の素晴らしさと魅力を披露し、その普及や学習の機会を提供する事を企画中です。内容については検討中ですが、具体的には長岡京市文化協会の市民の文化意識の高揚をめざした市民文化教室として、取り組む予定です。何分初めてのとりくみでもあり準備時間もあまりありません。友人、知人にご紹介いただくなど、皆さんの積極的なご協力をお願いします。

最初の文化教室は、以下で計画しています。

日時：R4年9月4日（日）14時～15時30分

場所：市民ホール

その他：50名以上の市民の方の参加を目標とする。

（8月1日付の市の広報でPR予定）（事務局）

開催日変更のお知らせ

10月9日（日）に開催予定の定期発表会を10月16日（日）に日程を変更致します。吟剣詩舞大会の準備にもなります。積極的にご参加ください。（事務局）

お知らせ

9月25日（日）実施予定の後期昇格審査の受審申込締め切りは、8月17日（水）です。
お忘れなく奮って申し込んでください。（事務局）

令和4年度 新入会員ご紹介

よろしく
お願いいたします



新庄 佑三（しんじょう ゆうぞう）
住所：長岡京市
入会：令和4年4月より
クラブ：秀邦詩吟クラブ

近くのお家の「詩吟教室」の看板を見て訪ねました。その先生は御病気がちとのことで、横山先生を紹介して下さいました。先生宅は拙宅から歩いて10分ほどの所にあります。初めてお伺いしたとき、先生の自在な発声方法や、気さくで分かり易いご指導に一気に心がひかれました。会員名簿に民謡仲間の名がたくさんあるのを見て余計に嬉しくなりました。月に2回しか出席出来ませんが、楽しみつつ勉強したいと思います。よろしくお願いたします。

シリーズ「クラブ紹介」その5

【秀正会詩吟クラブ】

高橋賀秀正

1985年(S60)4月1日40歳で秀正会詩吟クラブを開設しました。当初は定年退職後に教室を持つ計画でしたが、1984年に長岡京吟詠会の会員さんで剣詩舞をされていた方々を中心となり、神刀無念凱山しんどうむねんがいさん、流京都凱涼会りゅうきょうとがいりょうかいが開設され、その指導者さとうがいりょうせん佐藤凱涼仙さんが詩吟も始められることになり、急ぎよ指導することになりました。現在、会員4名、非会員1名、他教室会員4名を指導しています。振り返れば、これまでに当詩吟クラブで18名、他教室の会員15名を指導して来ました。あと何年指導できるか分かりませんが、元気な内は会発展のためにも尽力したく思っています。

皆さまの寄稿を募集しています。会員同士で吟詠の事を紹介し、相互に学び合いましょ



『ぎんまい長岡京』 編集室

チーフ 尻枝賀秀道

メンバー 市丸、櫻澤、西本、後藤、宮小路

※連絡先 尻枝賀秀道

Tel: 075-954-9092